

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公開番号】特開2002-225366(P2002-225366A)

【公開日】平成14年8月14日(2002.8.14)

【出願番号】特願2001-21015(P2001-21015)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 J 13/02

B 4 1 J 13/10

B 4 1 J 13/12

【F I】

B 4 1 J 13/02

B 4 1 J 13/10

B 4 1 J 13/12

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月16日(2004.9.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

幅の異なる複数の通帳等冊子類を搬送し印字する機能を備えた印字装置において、一軸に複数個の第1のローラを配置しモータにて回転駆動する第1の搬送ローラ軸と、前記複数個の第1のローラに対向した複数個の第2のローラを配置した第2の搬送ローラ軸と、

前記第2の搬送ローラ軸は略中央位置にて継手にて二分割され、該二分割された各々の第2の搬送ローラ軸は独立して前記第1の搬送ローラ軸に圧着される付勢手段を備え、

前記各々の第2の搬送ローラ軸には複数個のローラを配置し、

前記第1の搬送ローラ軸には第1のギヤを備え、

前記第2の搬送ローラ軸には第2のギヤを備え、

前記第1および第2のギヤによって、前記第1の搬送ローラ軸の回転駆動力を前記第2の搬送ローラ軸に伝達されること

を特徴とする印字装置。

【請求項2】

搬送方向に対し平行な方向に綴じ線を持った複数幅の冊子を開いて搬送し、開いた冊子の片側の頁に対し前記下側搬送ローラ軸及び上側圧着ローラ軸には複数個のローラを配したことの特徴とする請求項1記載の印字装置。

【請求項3】

搬送方向に対し平行な方向に綴じ線を持った複数幅の冊子を開いて搬送し、該冊子の左端を案内するガイドを備え、該ガイドと最小幅冊子の綴じ線位置に挟まれた領域に同軸上の2個のローラを、最大幅冊子の綴じ線位置と、最小幅冊子の右端位置に挟まれた領域に同軸上の2個のローラを配したことの特徴とする請求項1に記載の印字装置。

【請求項4】

搬送方向に対し平行な方向に綴じ線を持った複数幅の冊子を開いて搬送し、該冊子の右端を案内するガイドを備え、該ガイドと最小幅冊子の綴じ線位置に挟まれた領域に同軸上の2個のローラを、最大幅冊子の綴じ線位置と、最小幅冊子の左端位置に挟まれた領域に

同軸上の 2 個のローラを配したことの特徴とする請求項 1 に記載の印字装置。

【請求項 5】

開いた状態の冊子媒体を搬送するための搬送機構において、  
前記冊子媒体の第 1 の面に面する第 1 の搬送ローラ軸と、  
前記冊子媒体の第 2 の面に面する第 2 の搬送ローラ軸であって第 1 の支軸と第 2 の支軸  
を有する第 2 の搬送ローラ軸とを備え、  
前記第 1 の支軸は、前記冊子媒体の第 1 の頁に接する第 1 のローラを備え、  
前記第 2 の支軸は、前記冊子媒体の第 2 の頁に接する第 2 のローラを備え、  
前記第 1 の搬送ローラ軸および前記第 2 の搬送ローラ軸のいずれかを回転駆動するモー  
タの回転駆動力を、それぞれの搬送ローラ軸に具備したギヤによって、他の搬送ローラ軸  
へ伝達する  
ことを特徴とする搬送機構。

【請求項 6】

幅が異なる複数の冊子媒体を搬送するための搬送機構において、  
搬送される冊子媒体の一端が接するガイドと、  
前記搬送される冊子媒体の下面に接する第 1 、第 2 のローラを備える第 1 の搬送ローラ  
軸と、  
前記搬送される冊子媒体の上面に接する第 3 、第 4 のローラを備える第 2 の搬送ローラ  
軸とを有し、  
前記第 2 の搬送ローラ軸は、第 1 の支軸と第 2 の支軸を有し、  
前記ガイド側から第 1 の領域と第 2 の領域と第 3 の領域とを有し、  
前記第 1 の領域に前記第 3 のローラを配置し、前記第 3 の領域に前記第 4 のローラを配  
置し、  
前記第 2 の領域に前記第 1 の支軸と前記第 2 の支軸の接続部を有し  
前記第 1 の搬送ローラ軸および前記第 2 の搬送ローラ軸のいずれかを回転駆動するモー  
タの回転駆動力を、それぞれの搬送ローラ軸に具備したギヤによって、他の搬送ローラ軸  
へ伝達する  
ことを特徴とする搬送機構。